

# 52

千代田区景観まちづくり重要物件

## 一ツ橋

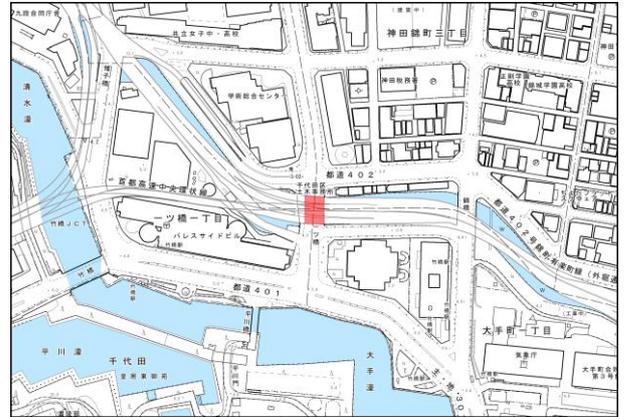
指定日 2007(平成 19)年 3 月 28 日

所在地 大手町一丁目 4 番,一ツ橋一丁目 1 番先  
～神田錦町三丁目 19 番地,一ツ橋二丁目 1 番先 (日本橋川)

設計者 -

竣工 1925 (大正 14) 年

文化財等  
指定状況 -



▲一ツ橋全景

## 歴史・文化的特徴

江戸期に一ツ橋御門が置かれ、見附橋としての一ツ橋がかけられていました。その場所と名前を受け継ぐ橋が今日の一ツ橋です。

震災復興橋梁のひとつです。

## 意匠・構造の特徴

隅田川右岸につくられたラーメン橋台橋 12 脚のうち、当時の姿を現存する唯一の橋です。

河岸に RC 造の橋台を設け、鋼製の橋桁を渡す珍しい形式です。

石造風で古典的な橋台、橋灯を兼ねた親柱などの意匠が特徴的で、鋼桁部分との対比が面白い外観となっています。



▲一ツ橋の親柱



▲石造り風の高欄（手前）と鋼桁部分の緑色の高欄（奥）

## 周辺景観との関係

橋上からは、橋台部分の石造風の高欄、親柱、対比的な鋼桁部分の手すりなどが目に入ります。

橋上からの眺望は首都高速道路の高架等によりあまり良くありません。

水面からラーメン橋台橋の印象的な外観を見ることはできますが、高架の橋桁などが交錯しており、圧迫感のある景観となっています。